

# 記載例（個人別明細書）

(2) 受給者本人の令和6年1月1日現在の住所を記入してください。

(1) (2) 受給者本人のマイナンバー、氏名、フリガナを記載してください。

(3) (源泉) 控除対象配偶者の有無、配偶者(特別)控除額、扶養親族の人数を記載してください。

(6) 他事業所給与を合算している場合は事業所毎に名称・収入・社会保険料・源泉徴収税額を記入してください。

(7) 普通徴収とする場合は、該当する理由の記号を記載してください。

(3) 配偶者(特別)控除額、配偶者の合計所得を記載してください。  
※ 配偶者控除の場合でも控除額・合計所得の記載が必要です。

(4) 生命保険料控除がある場合は、保険料の金額の内訳を必ず記載してください。

(5) 住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合は、内訳を記載してください。

(9) 年末調整した際のみ、所得金額調整控除額を記載してください。

(8) 年末調整した時のみ、合計所得金額による基礎控除の額を記載してください。

(1) (3) (源泉) 控除対象配偶者、配偶者特別控除の対象となる配偶者の氏名及びマイナンバーを記載してください。

(3) 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)を有する方は、氏名とその後「(同配)」と摘要欄に記載してください。また、その同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合には、その旨も摘要欄に記載してください。

(2) 受給者本人の生年月日を記入してください。

(3) 扶養親族の中に国外に居住する非居住者の方がいる場合は、区分の欄に「○」を記載してください。

⑥ 給与支払報告書（個人別明細書）

支給を受ける者	住所	二本松市金色1234番地5
受給者番号(個人番号)	123-456789	
氏名	二本松 太郎	
フリガナ	ニホンマツ タロウ	
給与	5800000	4200000
源泉徴収税額	3370000	0
控除対象配偶者の有無	有	
控除対象配偶者の氏名	二本松 華子	
控除対象配偶者のマイナンバー	1234567890123	
配偶者(特別)控除額	310000	
扶養親族の人数	2	
生命保険料控除額	120000	
住宅借入金等特別控除額	120000	
所得金額	1200000	
社会保険料	150000	
源泉徴収税額	11910	
普通徴収希望	f	

（市町村提出用）

## 【普通徴収切替理由】

- a 受給者総人員（他市町村の受給者も合わせた人数。退職者、専従者を除く）が2名以下
- b 他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている者（乙欄適用者含む。）
- c 給与が毎月支給されていない者
- d 毎月の特別徴収すべき税額が、給与支払額を超える見込みの者
- e 事業専従者（給与支払者が個人事業主の場合のみ該当）
- f 退職者、休職者又は給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者

※e L T A Xにより提出する場合であっても、普通徴収を選択した上で摘要欄へ上記記号の記載をお願いいたします。  
普通徴収の申し出があっても、記号の記載がない場合は特別徴収とさせていただきます。